

各企業の技術開発の概要

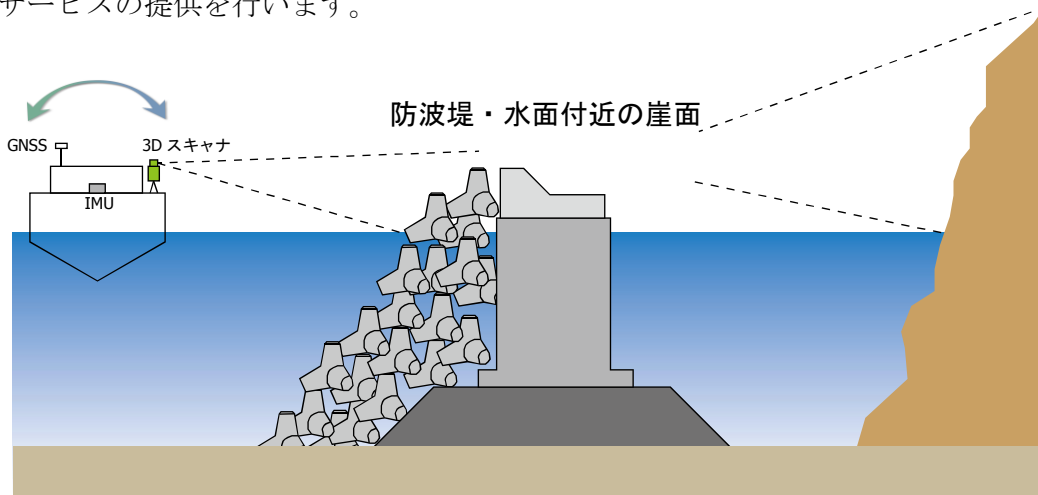
株式会社 国際海洋開発

〈開発テーマ〉

計測困難な水面付近の環境計測サービスを提供する新しい計測器の開発

〈開発内容〉

測量船に地上設置型の 3D スキャナ、GNSS と動揺センサ (IMU) を搭載した統合計測システムを開発し、通常の計測方法では困難な水面付近の崖面や波消ブロックの環境計測サービスの提供を行います。



株式会社 大幸組

〈開発テーマ〉

建設工事用玉掛治具（「マジックハンド」及び「吸盤」）の開発

〈開発内容〉

玉掛作業の際、重量物や吊り具に直接手を触れるため、挟まれ等の労働災害が頻発しています。そこで、より安全な玉がけ作業を実現するため、強度があり、細かい作業を可能とする「マジックハンド」とコンクリートや曲面に手軽に着脱できる「吸盤」の開発を行います。



玉掛用マジックハンドを使用する事で、これまで危険だった玉掛作業も、重量物・吊り具に直接手を触れる頻度を下げ、安全を確保できる。



鋳鉄管、コンクリート面、および球面にも、ワンタッチで取付できる吸盤型持ち手を使用すれば、持ち手が無い二次製品を安全かつ効率的に保持できる。

ビルドメンテック株式会社

〈開発テーマ〉

粉塵を出さず塗装塗膜をはがす電磁誘導加熱塗膜剥離システムの開発

〈開発内容〉

鋼製建造物（橋梁等）の保護塗装塗膜をIH電磁誘導過熱で鋼板を加熱し塗装された塗膜を軟化させる事で鉄面との接着を低下させ鋭利なスクレーパーで簡単に剥がす事が出来る装置の開発を行います。この装置の開発は、塗膜を粉塵化させない事で塗り替え工事において周辺環境を保護するエコ事業にも貢献します。



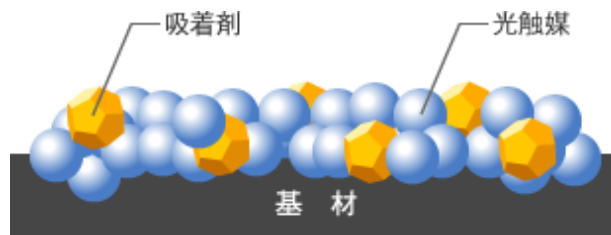
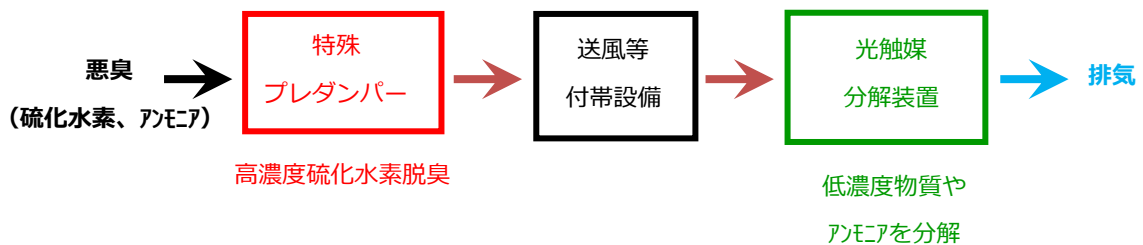
株式会社 フジユー

〈開発テーマ〉

下水道施設用脱臭設備（特殊プレダンパーと光触媒浄化装置を搭載した汚泥処理脱臭装置）の開発

〈開発内容〉

下水道施設周辺は、都市化に伴い、悪臭問題の苦情が多発しています。一般的な下水道の脱臭は、活性炭による吸着や生物脱臭であり、多額の材料費や人件費を要し、新しい手法が求められています。そこで、硫化水素の脱臭に特化した特殊プレダンパーと光触媒分解装置を搭載した汚泥処理脱臭装置の開発を行います。



※当社の溶射による光触媒被膜

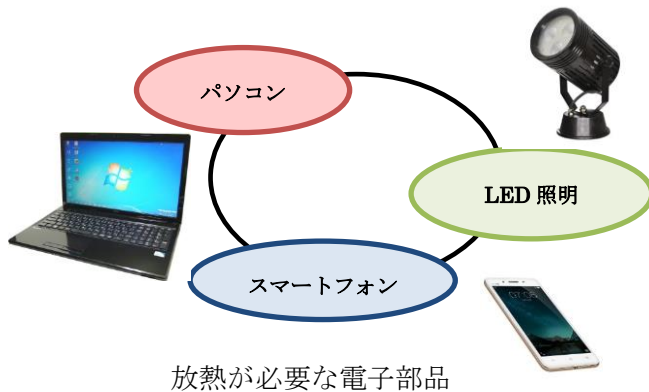
株式会社 明菱

〈開発テーマ〉

産業廃棄物を有効利用して作る新しい放熱材の開発

〈開発内容〉

金属加工で発生する産業廃棄物（金属へドロ）から回収される特異的な形状（平らな板状の形）を持った微粒子と樹脂を混合してできた複合材料で、従来品より高性能（配向性を持ち、高い熱伝導性を持ちながら絶縁性を持ち、且つ、加工しやすく、フレキシブルで軽量）で安価な放熱材の開発を行います。



発熱する箇所に放熱性のあるシートを張り付けることで熱を逃がします